



第 13 号

# いせさき美尋 びじん

景観サポーター情報誌

## 新型コロナに抗い！久しぶりの発行

皆さんご無事でしたか？

コロナ禍が収束した訳ではありませんが、私達景観サポーターの活動も何とか再スタートすることが出来ました。

実は令和 4 年度の活動も、まさに暗中模索の状態を進めてきました。

幾多の苦難を乗り越え（少し大げさですね）やっと、2 行事の活動を行うことが出来ました。

本号では、それらをまとめてみます。

1, 景観作品展 2, 景観まちあるき

両方に言える事ですが、Youtube などの動画媒体を活用し、より多くの人達へ発信することを初めて試みてみました。これも不幸中の幸い！とでも言えるのでしょうか。

それでは、始めます！

\*\*\*\*\* 第 13 号のメニュー \*\*\*\*\*

- 景観作品展開催
- 景観まちあるき開催

## 千吉良委員長から皆様へ！

令和 2 年度・3 年度については、コロナウィルス (Covid-19) の感染拡大により、活動を中止していました。

今年度の活動はコロナ第 7 波の感染が拡大する時期に始まっていて、過去の活動に対して「なるべく人が集まらずに」「かつ多くの人に活動を知って欲しい」という相反する要望があり、両者を解決する方法を探りました。

その中で、ホームページでの掲示や DVD によって、画像やビデオを見てもらう案が浮上しました。この案であれば、図書館 DVD 貸し出しでのビデオ公開やデジタルサイネージによる画像公開など、デジタル化の線上に進むことが出来ます。

実際、まちあるきは感染者が少ない時期となり「密を避けて」32 人に参加してもらいました。

また、景観作品募集はオンラインを活用した方法をとりました。結果として Web を用いることで世界に向けて活動状況の発信ができます。

これらは、書類等の保管スペースの問題も解決できました。

# 景観作品展

今年度は、これまで開催してきた写真での「景観作品展」をInstagram等オンラインでの応募も可能とし、更に「景観作品コンテスト」として開催しました。

結果、過去最多の150点以上の応募が有り内容的にも景観作品にふさわしい身近な風景や新スポットの発見、暮らしの一幕等々、多数の応募を頂き感謝いたします。

分科会リーダー 秋山

## \*\*\*\* 入賞作品 \*\*\*\*

### 『 最優秀賞 』

写真の部「7/365のある日」

絵画の部「梅雨時」



オボチ さま

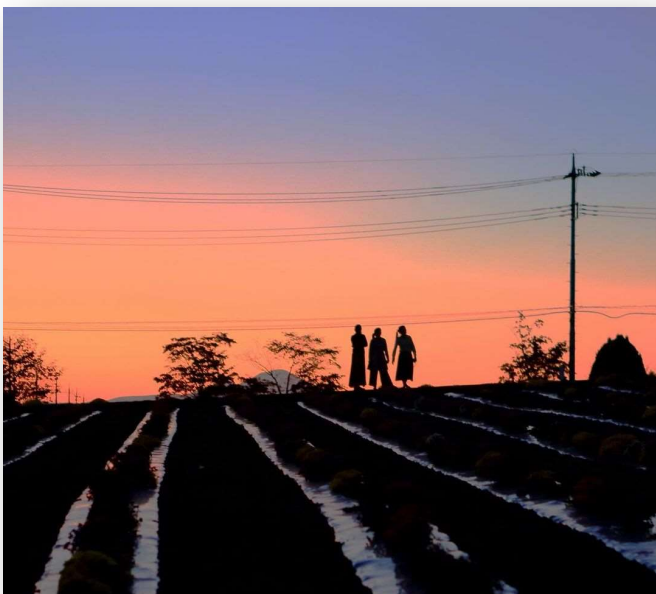


大谷 宏昭 さま

### 『 優秀賞 』

写真の部「黄昏時」

写真の部「上武の架け橋」



まっさ！ さま



橋本 英雄 さま

写真の部「桜咲く頃」



柳澤 哲也 さま

写真の部「能満寺のサクラと芭蕉句碑」



高澤 良彦 さま

『 入 選 』

写真の部「応 援」



菅谷 恵治 さま

写真の部「祭囃子に囲まれて」



市根井 幹 さま

写真の部「しらさぎ」



浅見 頼好 さま

写真の部「晩秋の田島弥平旧宅」



南川 勇二 さま

写真の部「夏祭、夕空に高く」

写真の部「春の訪れと」



渡辺 文雄 さま



齋藤 敏 さま

写真の部「ニューイヤー駅伝（赤城山遠望）」



瀬川 好一 さま

\*\*\*景観作品展の詳細は下記 QR コードをご確認願います！\*\*\*

(1) 作品展について

「作品展」のページを直接閲覧出来るように専用の URL を作成しました。

「作品展」のページから「トップページ」、「まちあるき」、「いせさき美尋」のメニューを選択すると、実行委員会全体のページに移ります。

こちらのページは、作品展関係のみとなっています。

URL <http://isesaki-keikan2.tank.jp/>

QRコード



# 景観まちあるき

まちあるきのミニ旅へようこそ！

私達、伊勢崎市景観サポーター実行委員会が、例年開催していた「まちあるきイベント」では、今迄に旧市内や広瀬川周辺、粕川周辺また、境地区の例幣使道界隈、境島村など伊勢崎市に長年住んでいても知らなかった歴史や路地裏景観を巡り、特に歩くことで発見できる故郷の不思議や魅力を市民の方々へ発信し続けてきました。ところが、新型コロナウイルス感染症の猛威により、2度の開催を中止せざるを得ませんでした。

令和4年度も開催の可否は半々の状況でした。しかし折角、調査と準備を行うのであれば、実際にまちあるきが叶わなくとも「映像による配信で市民の方々へお伝えしよう」と意見がまとまり今回の動画作成となりました。実際には、令和4年10月29日土曜日に3年ぶりに開催することが出来ました。

## コース紹介

伊勢崎市図書館⇒旧時報鐘楼（市重要文化財）⇒空襲レンガモニュメント⇒徳江製系レンガトンネル⇒のこぎりレンガ壁（伊勢崎メモリードホール）⇒両毛線レンガアーチ橋⇒廓新道の碑（くるわしんどうのひ）⇒伊勢崎市図書館 これらの建造物や施設は明治、大正、昭和と伊勢崎の文明開化の歴史の産物で私達のアイデンティティにふれる旅なのです。

この動画にふれた方は、是非実際に現地を歩き、故郷の歴史に触れることをおすすめします。

ただし、一部私有地を特別に撮影させていただいた箇所があります。（徳江製系レンガトンネルと伊勢崎メモリードホール）見学の際は、敷地の外から見学や、周辺にお住いの方々へのご配慮をお願いいたします。

分科会リーダー 佐藤



いせさきの昔を支えた煉瓦巡り

順序	見学場所の名称	外観	概略の説明
①	旧時報鐘楼		<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内最古の鉄筋コンクリート構造物</li> <li>・大正5年(1916)竣工</li> <li>・葉種商であった小林桂助寄付</li> <li>・中台寺の梵鐘で時を知らせた</li> </ul>
②	空襲レンガモニュメント		<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和20年8月15日0時半米空軍B29_88機による伊勢崎大空襲で焼かれた跡を留めている</li> <li>・旧設楽外科の裏庭にあった</li> </ul>
③	徳江製糸レンガトンネル <small>※私有地を特別に撮影させていただきました。見学の際は、周辺にお住いの方々への配慮をお願いします。</small>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦前の伊勢崎佐波地域を代表する製糸工場で三つの丸窓を持つ丸窓の製糸所で有名、その遺構は、工女が宿舎と製糸所を往来したレンガトンネルのみ</li> </ul>
④	のこぎりレンガ(メモリード) <small>※今回は特別に内部を見学させていただきました。見学の際は、伊勢崎メモリードホールへ、直接お問い合わせください。</small>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和9年建造</li> <li>・旧橋勝織物工場 →上毛燃糸伊勢崎工場</li> <li>・生糸生産に重要な室温を常温に保つ為の煉瓦構造</li> </ul>
⑤	両毛線レンガアーチ橋		<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR両毛線は M22/11、有限責任両毛鉄道会社という名の私設鉄道</li> <li>・養蚕が盛んな農村部と機業地の桐生、伊勢崎、足利、製糸の前橋を結ぶ産業自生鉄道</li> </ul>
⑥	くるわしんどうのひ 廓新道の碑		<ul style="list-style-type: none"> <li>・廓新道開道記念碑M4 4/4 開通建立。土地所有者同聚院、酒井家、内山文三郎が協力、その中の酒井家は江戸時代から M4 の廃藩置懸迄、伊勢崎藩最後の9代目藩主の酒井忠彰</li> <li>・廓新道は城の北側～安堀町や太田町への重要な役割をもつ道であった</li> </ul>

主 催 伊勢崎市景観サポーター実行委員会

## 景観まちあるきのーコマです



\*\*\*景観まちあるきの詳細は下記 QR コードをご確認願います！\*\*\*

### (2) 実行委員会のホームページ

「トップページ」が最初にかきます。

通常はこちらのページからご覧ください。

URL <http://isesaki-keikan.jeez.jp/>

QRコード



景観サポーター情報紙「いせさき美尋」とは？

美尋の「美」→多方面から考察した美しいもの。「尋」→素晴らしい景観を尋ね求める。対象物の本質の探究。景観サポーターは、伊勢崎の自然、歴史、地域文化、先進性等景観の大切さ・素晴らしさ・美しさを多方面から尋ね（美尋）、景観の価値を学び・発見すべく研鑽を重ね、その発表の場を「いせさき美尋」と名付けました。

編集後記

発行／伊勢崎市景観サポーター実行委員会

『いせさき美尋』景観サポーター情報誌第13号

令和5年3月31日発行

連絡先 景観サポーター実行委員会事務局  
☎ 0270-27-2766